

人権労働方針

1. 人権尊重へのコミットメント：

すべての事業活動において人権を尊重することを基本方針とし、国際的な人権基準に従うことを約束します。

2. 差別の禁止：

人種、性別、宗教、年齢、障害などに基づく差別を禁止し、平等な機会を提供します。

3. 非人道的な扱いの禁止：

身体的・精神的な虐待やハラスメント行為を禁止します。

4. 安全で衛生的な労働環境の提供：

従業員に対して安全で衛生的な労働環境を提供し、健康を守ります。

5. 結社の自由及び団体交渉権の尊重：

労働者の結社の自由と団体交渉権を尊重し、労使間の協議を促進します。

6. 適切な労働時間、賃金の確保：

労働時間を適切に管理し、法定最低賃金を支払い、生活賃金以上の支払いを目指します。

7. 強制労働の禁止：

強制労働を禁止し、従業員の自由意思に基づく雇用を確保します。

8. 児童労働の禁止：

最低就業年齢に満たない児童の雇用を禁止し、児童の発達を損なうような就労をさせません。

9. 先住民・地域コミュニティの権利：

先住民や地域住民の権利や文化を尊重し、事業活動が権利侵害を引き起こさないよう努めます。

10. 地球環境への配慮：

事業活動が地球環境に与える影響を認識し、環境保護に取り組みます。

安全衛生方針

1. 安全衛生管理の徹底：

労働者の安全と健康を最優先に考え、労働安全衛生法や関連法令を遵守します。

2. リスクアセスメントの実施：

職場の危険有害要因を明確化し、リスクアセスメントを実施して、適切な対策を講じます。

3. 安全衛生教育の推進：

労働者に対して定期的に安全衛生教育を実施し、安全意識の向上を図ります。

4. 労働環境の改善：

労働環境を定期的に評価し、必要に応じて改善を行います。

5. 健康診断の実施：

労働者の健康状態を把握するために、定期的な健康診断を実施します。

6. 労働災害防止対策：

労働災害の原因を調査し、再発防止対策を講じます。

7. コミュニケーションの強化：

労働者とのコミュニケーションを図り、安全衛生活動への参加を促進します。

環境方針

1. 環境法規の遵守：

環境に関連するすべての法令や規制を遵守し、適切な環境管理を行います。

2. 省エネルギーと温室効果ガスの削減：

エネルギー消費の効率化を図り、温室効果ガス排出量の削減に努めます。

3. 資源の有効利用と廃棄物削減：

資源のリサイクルや再利用を促進し、廃棄物の発生を最小限に抑えます。

4. 環境負荷の低減：

生産の各段階で環境負荷を低減するための技術革新と改善を追求します。

5. 環境教育と意識向上：

社員や関係者に対して環境教育を実施し、環境意識の向上を図ります。

6. 持続可能な社会への貢献：

社会全体の持続可能な発展に貢献するため、地域社会や利害関係者と協力します。

7. 生態系の保護と生物多様性の維持：

自然環境や生態系を保護し、生物多様性の維持に努めます。

倫理方針

1. 誠実と透明性：

誠実なコミュニケーションを行い、事業活動の透明性を確保します。

2. 公正な取引：

不正行為を排除し、競争の原則に従って公正な取引を行います。

3. 法令遵守：

関連するすべての法令、規制、内部規則を遵守します。

4. 利益相反の防止：

個人的な利益が組織の利益に影響を与えないように利益相反を防止します。

5. 人権の尊重：

すべての個人の人権を尊重し、差別やハラスメントを禁止します。

6. 環境保護

持続可能な環境保護を推進し、資源の有効利用と廃棄物削減を図ります。

7. 安全と健康：

労働者の安全と健康を守り、適切な労働環境を提供します。

8. 社会貢献：

地域社会との関係を深め、社会貢献活動を推進します。

9. 倫理教育：

社員に対して倫理教育を実施し、高い倫理意識を育成します。